

ほ育・育成管理は「はかる」ことが重要です！

育成牛の姿はほ育牛管理の結果であり、未来の搾乳牛の姿を示しています。育成牛の発育改善には、骨格が著しく発達する6ヶ月齢までの管理がとりわけ重要です。今回は、「はかる」をテーマに育成牛の発育改善を考えてみます。

1. 配合の重さを「量る」

図1は、配合スコップ1杯の重さを正確に量ることをきっかけとし、発育改善に取り組んだ事例の成果です。この事例は、経年劣化したスコップを使用していたため、想定した量より700g/回も少ない給与量となっていました。また、比重が異なるビートパルプも配合飼料と同じ1杯で給与している事例も見られます。

配合飼料の給与量が想定した量よりもずいぶんズレていることが多々あります。これは、育成牛に限ったことではありませんが、気温の低い冬場は育成牛の飼料要求率が高くなるため、「はかる」の見直しが最も効果のあるタイミングです。

ぜひ1杯の重さを正確に量り給与量の改善を進めましょう。

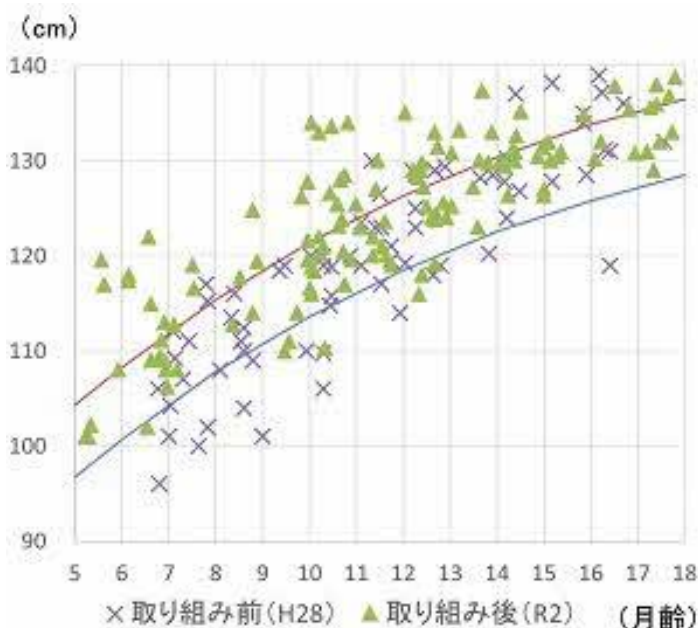


図1 改善前後の発育の違い（体高）



図2 農場でスコップ1杯を計量

2. 代用乳の重さを「量る」、温度を「測る」

代用乳を溶かす際に、カップ1杯にお湯〇リットルという目安がよく聞かれます。実際にミルクを計り直すと目分量との差が大きい場合や、紙袋の上部と下部では、密度が違っているためカップ1杯の重さが変わることがあります。

大事なことは、代用乳の濃度が毎回同じになることなので、ときどきカップ1杯の重さを確認する習慣が必要です（図3）。

理想は毎回、代用乳の重さを量り、温度を測ることで代用乳を「定濃度」と「定温」で給与できます。



図3 代用乳の量を確認する事例

◎ 第6回理事会報告 令和3年8月20日（金）午前10時 南信酪農3F会議室

1. 令和3年度第1四半期監査報告とてん末処理について
2. PAG検査への取り組みについて
3. 超音波画像診断装置について
4. 令和3年度搾乳機器点検推進事業の内容変更について
5. 令和3年度飼養管理生産向上対策事業の内容変更について
6. 南信地区酪農政治連盟からの脱退について
7. 配合飼料等の価格改訂について
8. 全酪協令和3年度地域酪農活性化支援事業への申請について
9. その他

◎ 9月の屠場平日休業日のお知らせ

松本屠場 9月3日（金）です。

◎ トウモロコシ試験圃場現地検討会（モロコシフィールドデー）の開催について

下記のとおり現地検討会を開催しますので、最寄りの圃場にご参加下さい。

地 区	開催日	時 間	場 所
中信地区	8月25日	午前10時～11時30分	三郷モロコシ試験圃、
南信地区	8月26日		池上氏展示圃、

◎ 飼料安定基金（第1四半期）価格差補てん金の交付について

配合飼料価格差補てん金（補てん金単価9,900円）を令和3年8月2日経済預り金（酪農口）へ振り込みました。

- 通常補てん金単価 3,999円
異常補てん金単価 5,901円



◎ 7月分支払乳代

項 目	単 価	摘 要	前年単価
① 共同計算単価	114.09円		115.58円
② 全農手数料	0.74円	全農長野取扱手数料	0.74円
③ 全農控除分	5.54円	(令和3年度乳代精算控除経費一覧表参照)	5.54円
④ 指導補導費控除分	1.30円	組合独自の控除	1.30円
⑤ 組織強化費控除分	0.7円	組合独自の控除	0.7円
⑥ 組合手数料	1.2%	差引乳代金×率	1.2%
⑦ 出荷総乳量		1,281,524kg	
⑧ 搾乳戸数			45戸

◎ 乳質・乳成分ペナルティー発生状況 (Bランク以下) 7月分 (戸数)

	乳脂肪分	無脂乳固形分	乳蛋白質	細菌数	体細胞数	合 計
上 旬	1	0	0	1	7	9
中 旬	2	0	0	1	10	13
下 旬	2	0	2	1	9	14
合 計	5	0	2	3	26	36

※ ペナルティー発生戸数 14戸

◎ 乳質・乳代精算の状況 7月出荷分乳代精算の結果は下記のとおりです。

	乳 量 (トン)	乳質奨励 (千円)	奨励単価 (円/kg)	乳質減額 (千円)	減額単価 (円/kg)	差引金額 (千円)	差引単価 (円/kg)
東海計	29,611	55,880	2.10	15,481	0.58	40,399	1.52
長野計	7,351	15,484	2.11	8,706	0.91	8,777	1.19
南 酪	1,282	2,576	2.01	1,239	0.97	1,337	1.04

◎ 月間良質乳ランキング分布表

良質乳総合得点	戸 数	乳 量
300点~200点	30	790,335kg
200点~100点	11	449,938kg
100点以下	4	41,251kg

【月間良質乳生産者上位10名(7月分)】

・(有)北アルプス牧場	300点	・小林 秀昭	270点
・渡辺 俊夫	300点	・丸山登志雄	270点
・倉科 茂男	290点	・伊藤 章広	270点
・小野寺土菜	290点	・萬谷 宏	260点
・手塚 将太	270点	・三井 亮	260点
・平林 雄二	270点	・田中 敬	260点

同点のため12名



◎ 48～84ヶ月の乳用牛の削蹄助成が受けられます

乳用後継牛緊急確保事業における取組メニューのひとつとして、乳用牛の供用期間の延長を図るため、分娩準備牛に対する削蹄に要した経費について補助があります。本年度、当組合では300頭分の事業申請が認められました。補助を希望される方は以下の留意点を確認の上、各事業所又は本所市岡までお問い合わせ下さい。

<留意点>

- ① 乳用牛で削蹄時の月齢が48ヶ月から84ヶ月であること。
- ② 削蹄後、当面は搾乳を継続できる牛であること。
- ③ 補助額は1,000円/頭、年度中1度限り。
- ④ 対象期間令和3年4月～令和4年2月までに削蹄を実施し令和4年3月までに削蹄料金の支払が行われたもの。但し組合経由で支払いしたもののみ対象。
- ⑤ 削蹄師及び獣医師に削蹄に係わる対象牛及び実施リスト、証明書（別紙所定様式）を発行してもらえらること。
- ⑥ 削蹄師、獣医師への口座振り込みであっても領収書を発行してもらえらること。
- ⑦ 削蹄料金の支払請求1件につき事務手数料として1,000円をご負担頂きます。
- ⑧ 補助金については令和4年4月以降中央酪農会議において確認、入金後、各預り金（酪農口）に振込まれます。

◎ 譲ります！

○詳細（問い合わせ先）については

安曇野市穂高（有）北アルプス牧場 一柳 進さん 電話 090-2668-9516 まで

① 2021年2番乾草売ります。
降雨ダメージ無し
120×145cm 340kg/1個
単価 ¥25/kg + 消費税
現場渡し 50個まで

② サイレージ用コーン売ります。
¥30,000/10アール+消費税
刈取りは別途申し受けます。

◎ 主な行事、予定

- | | | | |
|------|--------------------|------|-----------------|
| 8/12 | 大掃除 | 8/25 | 中信地区モロコシフィールドデー |
| 8/17 | 定例会 | 8/26 | 南信地区モロコシフィールドデー |
| 8/20 | 理事会・県酪農協会総会 | | |
| 8/23 | 松本地区飼料用とうもろこし現地検討会 | | |